

民間企業・立教大学との連携事業について

1. 民間企業との連携

(1)事業の概要

民間企業から集まった研修生とともに、町会活性化のための取組を検討します。

研修生は、6～8月にかけて豊島区から伝えられた区の概要や町会の課題といった情報や、自分たち自身で調査・研究を行い、8月に区へ事業提案を行います。区長をはじめとした審査員が提案事業の審査を行い、採択された場合、9年度の事業として実施します。

【参考】

一般社団法人 ALIVE HP：<https://alive0309.org/whatwedo/>



(2)モデル町会

単身世帯・外国人比率が高い池袋三丁目地域にありながら、町会活動が活発な池袋三丁目北町会をモデル町会として選定しました。

モデル町会を選定することで、研修生が町会活動をイメージしやすくなり、実効性のある事業の提案を目指します。

(3)事業の進め方

町会や地域の思いや課題を汲み取った提案を出してもらえるよう、町会や地域の方にご協力をいただき、研修生へ直接お話しいただく機会も設けながら事業を進めてまいります。

日程	内容
6月4日（木）	地域の方と研修生の意見交換やモデル町会周辺の散策など
6月5日（金）	研修生から中間事業提案①
7月21日（火）	研修生から中間事業提案②
7月22日（水）	実施内容検討中
8月18日（火） サンシャインシ ティ	研修生から最終事業提案 ※区長も参加して研修生の提案を評価し、事業の採択・不採択を決定 します。

2. 立教大学との連携

(1)事業の概要

立教大学のコミュニティ政策学科の学生(権安里教授のゼミナールの活動として)と区の共同事業です。「若年層に町会活動を知ってもらうには」をテーマに、学生のアイデアを活かし、町会活動活性化につながる成果物の完成を目指します。

※成果物イメージ:チラシ、リーフレット、動画、シールなど

例:三鷹市と杏林大学との共同事例



学生が実際に町会活動に参加し、町会活動を知った上で、成果物の提案・作成を行います。令和 7 年度 3 月期区政連絡会での調査で、「学生の受け入れが可能」と回答した 39 町会、「詳細を希望する」と回答した 35 町会には、区からご協力をお願いすることがあります。(※上半期には 6～8 町会程度のイベントや役員会等に参加予定です。)

(2)スケジュール(予定)

日程	内容
令和 8 年 5 月～令和 9 年 1 月	学生と区職員が町会活動に参加
令和 9 年 1 月	成果物完成・区への報告

5 月 30 日：南池袋二三四町会の清掃活動の様子



清掃活動の様子



終了後の取材